

2026年度 日本計量生物学会年会・チュートリアルのご案内

口羽文，川口淳，伊藤ゆり，島津秀康，田栗正隆，室谷健太，横田勲（企画担当理事）

2026年度日本計量生物学会年会を，2026年5月15日（金）午後，及び5月16日（土）に現地会場とZoom Webinarによるハイブリッド形式で開催いたします。また，15日（金）午前，同様の開催形式でチュートリアルを開催予定，さらに5月14日（木）には応用統計学会年会が開催となります。

本年度も，一般講演として口頭発表及びポスター発表を募集いたします。今回は，ポスターセッションにて軽食をご用意いたします。活発なご議論，ネットワーキングの促進のため，是非こちらも積極的に参加をご検討ください。また，口頭発表の皆様にもポスター会場に発表資料を掲示する場をご用意する予定です。

40歳未満の若手の正会員・学生会員を対象に「若手優秀発表賞」の表彰を行う予定です。本年度は，賞の分類を変更し，これまでの「正会員部門」「学生部門」に代えて，「口頭発表正会員部門」「口頭発表学生会員部門」「ポスター発表学生会員部門」といたしました。参加および講演申し込みの詳細は下記の年会案内をご参照下さい。奮ってご応募ください。

本年会およびチュートリアルの参加につきましては，特設ポータルサイトから事前に参加申し込みをしていただきますよう，ご協力のほどお願いいたします。

<https://biometrics.ywstat.jp/2026/>

また，今回は島根県と松江市から助成を受ける手続きのため，現地参加を是非ご検討ください。参加者におかれましては，本申請の手続き上，氏名と居住都道府県名を島根県と松江市に提出することについて，予めご了承いただければと思います。

年会・チュートリアルの開催形式および参加要領

開催形式

ハイブリッド開催（現地・Zoom Webinar）

現地会場：松江テルサ

島根県松江市朝日町478-18（JR松江駅前）

<https://www.matsue-terrsa.jp/>

参加費

申し込み期間：2026年2月17日（火）～5月16日（土）

本学会員 年会5,000円，チュートリアル2,000円

応用統計学会員 年会5,000円，チュートリアル2,000円

非会員 年会11,000円，チュートリアル4,000円

学生（会員，非会員とも）年会1,000円，チュートリアル1,000円

※非会員の方が参加申込受付時に学会へ入会いただく場合は，会員参加として受付をします。入会については日本計量生物学会HP（<http://www.biometrics.gr.jp>）をご覧ください。

※年会の予稿集，チュートリアルの発表資料はPDF形式でポータルサイトから事前にダウンロードいただけます。紙資料をご希望の方は，4月24日（金）までにお申し込みいただければ各資料700円，送料500円で郵送します。

定員（予定）

現地参加300名，オンライン参加500名

参加申し込み方法・キャンセルポリシー

参加希望者は，現地参加・オンライン参加を問わず，特設ポータルサイト

(<https://biometrics.ywstat.jp/2026/>)にて事前の参加登録・お支払いをお願いします(現地での参加登録並びに支払いは受け付けません)。お支払い方法は、各種クレジットカードもしくは銀行振り込みとなります。先着順で受付します。空席がある場合は、当日まで受付を行います。5月8日(金)以降は、クレジットカードでのお支払いのみとなります。定員に達した場合には、締め切り以前に申し込み受付を終了します。支払いが確認できた方には、ポータルサイト上で領収証がダウンロード可能となります。なお、支払い確認日が領収証の発行日となります。お支払い期間が年度をまたぐため、お支払い手続きを行う日にはご注意ください。参加費のご入金後はキャンセルできかねますのでご了承ください。特段の理由により返金対応を行う場合には、各種手数料を差し引いた金額を返金致します。

当日の参加方法

現地参加される方は会場でポータルサイトより発行される QR コードをご提示ください。参加登録および支払いが完了された方は、年会前日より特設ポータルサイト内にて Zoom の URL の確認および予稿集 PDF のダウンロードが可能になります。ログインに必要な情報は、申し込み完了時にメールでお送りする申し込み番号をご利用いただけます。詳細は、前日までにメールでご案内します。オンラインでのセッション参加はポータルサイト内に提示した URL から入室してください。なお、本年会・チュートリアルはオンラインでリアルタイムに配信しますが、オンデマンド(録画)配信は予定しておりません。

2026年度日本計量生物学会年会

日時：2026年5月15日(金)～16日(土)

2026年度年会特別セッション：5月16日(土)午後

セッション名：「医療データにおけるプライバシー保護技術の最前線」

オーガナイザー：石原 拓磨(岐阜大学)

内容：

近年、医療データの二次利用が進展する一方で、データ提供者である患者のプライバシー保護が喫緊の課題となっている。本セッションでは、医療分野で注目される最新のプライバシー保護技術とその動向を概観する。まず、学習済みモデルなどから特定の個人の情報を推定する攻撃、およびこれに対抗する最新のプライバシー保護技術を紹介する。さらに、複数の医療機関がデータを持ち寄らずに解析を行う「秘密計算」や「連合学習」についても解説し、具体的な活用法を議論する。データの価値を損なわずに安全に活用するための新しい技術と展望を、実務と研究の双方の視点から考える場としたい。

演者・演題

座長：千田 浩司(群馬大学)、石原 拓磨(岐阜大学)

1. 千田 浩司(群馬大学)
プライバシー強化技術の動向 - 合成データと秘密計算を中心に
2. 南 和宏(統計数理研究所)
プライバシーは測れるのか? - 差分プライバシーという考え方
3. 高前田 伸也(東京大学)
Federated Learning の基礎とシステム技術
4. 松井 孝太(京都大学)
転移学習の観点から考える医学・医療領域における連合学習の展望

一般講演の申し込み

応募の際には、研究内容に最も関連するキーワードを以下から選択ください(複数選択可)：

臨床試験デザイン、診断・予測モデル、リアルワールドデータ(EHR・レジストリ等)、疫学・公衆衛生・政策評価、メタアナリシス・エビデンス統合、感染症・疾患動態・数理モデル、遺伝・バイオインフォマティクス・オミクス、環境・資源・農業・水産、因果推論、ベイズ推論、機械学習・AI、生存

時間解析, 不完全データ, 経時データ・相関データ, 高次元・関数・構造化データ (画像・空間を含む), ノンパラメトリック法, カテゴリカルデータ解析, 事例研究, その他.

口頭での発表を希望するかポスターでの発表を希望するかを, 申し込み時にお申し出ください. ポスター発表は, 現地発表のみとする予定です. 希望を最大限尊重いたしますが, プログラム編成の都合上, 発表形式の変更をお願いする場合がございますことをご了承ください.

口頭発表でお申し込みされる皆様は, 発表資料をポスター会場やオンライン上 (年会の期間中, 年会参加者限定) に掲示することを是非ご検討ください. こちらは, 整ったポスター作成を求めるものではなく, 発表資料をそのまま掲示いただき, 多くの参加者と直接意見交換を行う場としてご活用いただければと考えております. 会場に掲示される場合は, 当日, 学会会場にて, 発表資料を印刷できる準備も予定しております (各スライドを各 A4 一枚に印刷). お申し込み時に, ご希望を選択ください.

今年度は, 口頭での発表をされる 40 歳未満の若手・学生会員, ポスター発表をされる 40 歳未満の学生会員の方を対象に, 「若手優秀発表賞」 (Young Investigator Presentation Award) を設置します. 以下の (5) をご参照ください.

(1) 申し込み方法 特設ポータルサイト (<https://biometrics.ywstat.jp/2026/>) よりお申し込みください.

(2) 発表申し込み受付開始 2026 年 2 月 17 日 (火)

(3) 発表申し込み締め切り 2026 年 3 月 17 日 (火)

(4) 予稿原稿提出締め切り 2026 年 4 月 3 日 (金)

ポータルサイト内の予稿原稿執筆要領に従ってご作成ください.

(5) 若手優秀発表賞について

年会の筆頭演者で, 40 歳未満を対象に「若手優秀発表賞」を若干名に授与する予定です. 若手優秀発表賞選定委員会による選考の上, 受賞者には賞状と賞金 3 万円を授与します. 口頭発表正会員部門, 口頭発表学生会員部門, ポスター発表学生部門それぞれで表彰を行います. 同じ方でも, 研究内容が異なる場合は, 両方にご応募いただけます. なお, 応募状況により, 発表形式の変更をお願いする場合がございます. あらかじめご了承ください.

口頭発表正会員部門

応募資格: 演題応募時に日本計量生物学会の正会員で, 過去に若手優秀発表賞の受賞歴がない 2026 年 1 月 1 日時点で 40 歳未満の方.

申込条件: 本人が講演者となって一般講演セッションで口頭発表を行うこと

口頭発表学生会員部門

応募資格: 演題応募開始時に学生会員要件を満たす本学会の学生会員であり, 過去に若手優秀発表賞の受賞歴がない 2026 年 1 月 1 日時点で 40 歳未満の方. 2026 年 3 月に大学院を修了予定の方も含まれます.

申込条件: 本人が講演者となって一般講演セッションで口頭発表を行うこと

ポスター発表学生会員部門

応募資格: 演題応募開始時に学生会員要件を満たす本学会の学生会員であり, 2026 年 1 月 1 日時点で 40 歳未満の方. 2026 年 3 月に大学院を修了予定の方も含まれます.

申込条件: 本人が演者となってポスター発表を行うこと

申込方法: 希望する方は年会の講演申込の際にあわせて「若手優秀発表賞への登録を希望する」欄にチェックをお願いします. なお, 本賞への登録は講演申込にあわせて日本計量生物学会に入会申込した方にも適用されます. 特に学生会員の年会費は無料となりますので, 周囲で日本計量生物学会に入会していない学生の方にもこの機会に是非入会と発表を勧めてください.

試験統計家認定更新のための単位認定

試験統計家認定の更新を申請される方は, 有効期間内に 30 単位を取得する必要があります. 年会は「10 単位」となっており, 1/3 を満たします. 単位認定をご希望の方は, 登録時に「試験統計家の単位認定の希望有無」の項目で「希望する」を選択してください. 当日は Zoom のチャット機能を利用して, そこに提示した URL を押下していただくことで出席確認を行います. 確認タイミングは初日および 2 日目午前・午後の各 1 回としますが, そのいずれかで確認できれば出席したものとみなします. 現地参加

の場合は当日の受付完了後に、Zoomのチャット機能を利用して出席確認された方は後日に、ポータルサイト上で受講証がダウンロード可能となります。なお、単位認定の受講証とは異なり、参加証明書については、参加登録および支払いが完了された方に一律発行されます。

チュートリアル

日時：2026年5月15日（金）午前

テーマ：極値統計学による統計的モデリング～少数サンプル解析への挑戦～

オーガナイザー：川野 秀一（九州大学）

講師：吉田 拓真（鹿児島大学大学院理工学研究科）

内容：

豪雨や地震などに起因する自然災害、ファイナンスにおける金融リスク、そして製品寿命など様々な現象に関するデータを扱う応用分野において、データ全体の中で極めて大きい、または小さい値の発生確率の見積りは信頼性評価やリスク管理の観点から重要な課題である。この課題に対する統計学的なテーマはデータの最大値や最小値、あるいはそれらに近い分位点の予測となる。そのためには、裾の挙動にのみ焦点を当てた確率モデルを構築することが不可欠である。極値統計学はそのための方法論を示すものである。稀な事象に関わるデータ解析をする際には常に少数サンプル問題が付きまとう。極値統計学ではこの困難を“外挿”と呼ばれるテクニックで攻略する。本チュートリアルでは極値統計学の基本的な考え方、モデリング、そして外挿を導く統計理論について解説する。また、最新の話題についても触れる。

その他

- 年会期間中に日本計量生物学会総会、学会賞授与式を開催します。
- 5月14日（木）には応用統計学会年会が開催されます。参加費は応用統計学会員、日本計量生物学会員 4,000円、非会員 6,000円、学生（会員、非会員とも）1,500円です。